

科目名	国家試験対策						
科目名(英)	National Qualifications Preparation						
単位数	3単位		時間数	45時間		担当者	中村 直輝
実施年度	2023年度		実施時期	後期		担当者実務経験	専門式場:ウエディングプランナー(8年) ドレスショップマネージャー(2年)
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科 2年						
授業概要	ブライダル・ウエディング科が受験する国家試験(ブライダルコーディネーター技能検定3級)の筆記問題及び視聴覚(映像)問題の対策を行う。						
授業形態	講義: ○		演習:	実習:	実技:	※ 主たる形態:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	○	○				検定の過去問(筆記問題)対策を行い、筆記問題の正答率を高める。	
	○	○				検定の過去問(映像問題)対策を行い、映像問題の正答率を高める。	
テキスト・教材 参考図書	BIA ABC検定過去問(2019～2007) BIA ブライダルコーディネーターテキスト<スタンダード>、BIAブライダル用語辞典						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	国家資格試験の概要説明(筆記問題・視聴覚問題)				ブライダルのお仕事「職種紹介」について読んでおく	
	2～3	過去問 ABC検定2022・2021 (筆記問題対策)① 回答と説明				なし	
	4～5	過去問 ABC検定2020・2019 (筆記問題対策)② 回答と説明				前回の計算プリントの見直し	
	6～7	過去問 ABC検定2018・2017 (筆記問題対策)③ 回答と説明				前回の計算プリントの見直し	
	8～9	過去問 ABC検定2016・2015 (筆記問題対策)④ 回答と説明				前回の計算プリントの見直し	
	10～11	過去問 ABC検定2014・2013 (筆記問題対策)⑤ 回答と説明				前回の計算プリントの見直し	
	12～13	過去問 ABC検定2012・2011 (筆記問題対策)⑥ 回答と説明				前回の計算プリントの見直し	
	14～15	過去問 ABC検定2010・2009 (筆記問題対策)⑦ 回答と説明				前回の計算プリントの見直し	
	16～17	過去問 ABC検定2022・2021 (筆記問題対策)⑧ 回答と説明				前回の計算プリントの見直し	
	18	最近のブライダル業界を考える(時事問題対策)①				前回の計算プリントの見直し	
	19	最近のブライダル業界を考える(時事問題対策)②				前回の計算プリントの見直し	
	20	視聴覚問題対策①				来館アンケート作成・前回の計算プリントの見直し	
	21	視聴覚問題対策②				前回の計算プリントの見直し	
	22	過去問 オリジナルプリント (筆記・視聴覚問題対策)⑨ 回答と説明				前回の計算プリントの見直し	
23	模擬試験(最終対策)				発表資料をまとめておくこと		
評価方法	(1)授業の中で過去問題を17回実施する。(2)正試験(筆記) 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	◎				60%
	過去問正答率	◎	◎		◎		40%
履修上の注意	出席が16回に満たない場合は、正試験の受験資格を与えない。						

科目名	パーソナルカラーB						
科目名(英)							
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	東 まゆみ
実施年度	2023年度		実施時期	後期		担当者実務経験	専門式場にてフラワーコーディネーターとして勤務
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科 2年						
授業概要	色彩理論を十分に身につけ、パーソナルカラリスト検定習得を目指す。						
授業形態	講義: ○		演習: △	実習:	実技:	※ 主たる形態:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					色彩と文化を学び、色を分類する力を養う。	
		○				色彩の理論を理解し、色の選択が出来る。	
	○	○				色彩を活かし、テクニックを身につける。	
テキスト・教材 参考図書	パーソナルカラリスト検定公式テキスト・カラーカード・パーソナルカラリスト問題集3・2級 COLOR Arrangment						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	パーソナルカラーの特徴2～イエローアンダートーン				テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと	
	2	パーソナルカラー～前期まとめ				テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題	
	3	パーソナルカラー～前期まとめ				テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題	
	4	色彩と文化～染料・染色と顔料				テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題	
	5	色彩と文化～ヨーロッパの色の歴史				テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題	
	6	色彩と文化～まとめ				テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題	
	7	色彩理論～混色、照明と色、色の知覚効果				テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題	
	8	色彩理論～混色、照明と色、色の知覚効果				テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題	
	9	色彩理論～基本的な配色テクニック				テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題	
	10	CUS配色調和理論～配色調和とアンダートーン				テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題	
	11	色彩を活かすテクニック～ファッション概論とイメージワード				テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題	
	12	色彩を活かすテクニック～ディスプレイと色彩、インテリアと色彩				テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題	
	13	パーソナルカラリスト～パーソナルシーズンカラーとスタイリング				テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題	
	14	パーソナルカラリスト～ブライダルと色彩				テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題	
	15	パーソナルカラー～後期まとめ				テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題	
評価方法	(1)授業の中で小テストを3回実施する。(2)プリント、課題を実施する。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	小テスト3回	○	◎				
	課題		○		○		
履修上の注意	出席が10回に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。						

科目名	プランナー検定対策（プランナー専攻）						
科目名（英）	Wedding Planner Test Preparation (for Students Majoring in Wedding Planner)						
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	中村 直輝
実施年度	2023年度		実施時期	後期		担当者実務経験	専門式場：ウエディングプランナー（8年） ドレスショップマネージャー（2年）
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科（プランナー専攻）2年						
授業概要	国内と海外のブライダルに関する知識を学び、ブライダル・ウエディング科が受験する検定試験（ブライダルプランナー検定）の筆記問題の対策を行う。						
授業形態	講義：○		演習：	実習：	実技：	※ 主たる形態：○ その他：△	
学習目標 （到達目標）	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	○	○				検定の過去問（筆記問題）対策を行い、筆記問題の正答率を高める。	
	○					国内のウエディングに関する一定の知識を取得できる。	
	○					海外のウエディングに関する一定の知識を取得できる。	
テキスト・教材 参考図書	ABC協会発行公式書籍 「The Business of Japanese Weddings」 「The Business of American Weddings」						
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示
	1	プランナー検定対策 lesson1					
	2	プランナー検定対策 lesson2					
	3	プランナー検定対策 lesson3					
	4	プランナー検定対策 lesson4					
	5	プランナー検定対策 lesson5					
	6	プランナー検定対策 lesson6					
	7	プランナー検定対策 lesson7					
	8	プランナー検定対策 lesson8					
	9	プランナー検定対策 lesson9					
	10	プランナー検定対策 lesson10					
	11	プランナー検定対策 lesson11					
	12	プランナー検定対策 まとめと振り返り					
	13	プランナー検定対策 模擬試験①					
	14	プランナー検定対策 模擬試験②					
	15	プランナー検定対策 模擬試験③					
評価方法	(1)授業の中で小テストを30回実施する。(2)レポート・課題 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	小テスト	◎	◎				60%
	レポート・課題	◎	◎		◎		40%
履修上の注意	出席が20回に満たない場合は、正試験の受験資格を与えない。						

科目名	レストランサービス技能検定対策B（ホテル専攻）						
科目名（英）	National Trade Skill Test for the Restaurant Service B (for Students Majoring in Hospitality at Hotels)						
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	木村 匡志
実施年度	2023年度		実施時期	後期		担当者実務経験	外資系ホテルにて、 料飲部門スタッフとして勤務
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科（ホテル専攻）2年						
授業概要	秋季に実施される「レストランサービス技能検定3級（実技試験）」の合格を目指し、課題に特化した接客の基本、朝食・昼食におけるサービス技術を習得する。						
授業形態	講義：		演習：	○	実習：	実技：	※ 主たる形態：○ その他：△
学習目標 （到達目標）	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	○					朝食・昼食時のサービスの流れを覚える	
		○				オーダーテイクや食事提供時の説明、問いかけの言葉を状況に応じて使い分けることができる	
			○			技能試験実技に必要なサービス技術を習得し、合格する	
テキスト・教材 参考図書	日本ホテル・レストランサービス技能協会 西洋料理 料飲接客サービス技法 基礎からわかる レストランサービス スタンダードマニュアル						
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示
	1	技能検定の概要説明、実技試験の流れ説明					スーツ、料飲実習服を着用のこと
	2	基礎練習（バッシング＆リセット、サーバー）でタイムを意識する					スーツ、料飲実習服を着用のこと
	3	基礎練習（トレーサービス、料理の提供、ドリンクサービス）					スーツ、料飲実習服を着用のこと
	4	水のサービス～リセットまで（オーダーテイク含む）①					スーツ、料飲実習服を着用のこと
	5	水のサービス～リセットまで（オーダーテイク含む）②					スーツ、料飲実習服を着用のこと
	6	水のサービス～リセットまで（オーダーテイク含む）③					スーツ、料飲実習服を着用のこと
	7	客席案内～下げコーナーリセットまで（すべての課題を実施）①					スーツ、料飲実習服を着用のこと
	8	客席案内～下げコーナーリセットまで（すべての課題を実施）②					スーツ、料飲実習服を着用のこと
	9	通し練習（目標時間10分以内）					スーツ、料飲実習服を着用のこと
	10	通し練習（目標時間9分以内）					スーツ実習服着用（靴も受験時に履く靴を持参すること）
	11	通し練習（目標時間8分以内）					スーツ実習服着用（靴も受験時に履く靴を持参すること）
	12	通し練習（目標時間7分30秒以内）					スーツ実習服着用（靴も受験時に履く靴を持参すること）
	13	失敗時の対処法（失敗した時の対処方法）					スーツ実習服着用（靴も受験時に履く靴を持参すること）
	14	失敗時の対処法（失敗した時の対処方法）					スーツ実習服着用（靴も受験時に履く靴を持参すること）
	15	実技試験、検定前 総仕上げ					受験時の身だしなみで受講（爪も切っておくこと）
評価方法	（1）実技試験（2）通し練習での評価（3）意欲点（スーツ・料飲実習服・身だしなみ・出席状況）（4）検定結果 以上を下記の観点、割合で評価する 成績評価はS（90点以上）、A（80点以上）、B（70点以上）、C（60点以上）、D（59点以下）とする						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	実技試験			○	○		40%
	通し練習での評価			○	○		20%
	意欲点				○		30%
	検定結果					○	10%
履修上の注意	授業を受講する際はスーツ・料飲実習服を着用し、料飲サービスにふさわしい身だしなみで参加すること。 授業欠課が6回以上になった場合は単位を与えない。						

科目名	ブライダル衣裳Ⅱ（ドレス・フラワー専攻）									
科目名(英)										
単位数	2単位		時間数		30時間		担当者		島寄 満美子	
実施年度	2023年度		実施時期		後期		担当者実務経験		プランナー19年、衣裳3年	
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科（ドレス・フラワー専攻）2年									
授業概要	ドレス検定にむけての洋装、日本の婚礼について学びます。									
授業形態	講義：○		演習：△		実習：		実技：		※ 主たる形態：○ その他：△	
学習目標 （到達目標）	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標				
	○	○		○		日本におけるウエディングの基礎知識を説明することができる				
	○	○		○		アメリカ、キリスト教式での基礎知識を説明することができる				
		○	○	○		洋装の基礎知識（素材、ライン、ネック含む）違いを比較することができる				
	○	○		○		和装の基礎知識を述べるすることができる				
テキスト・教材 参考図書	Flower Arrangements for American Weddings/The Business of Japanese Weddings									
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示			
	1	ウエディング業界の現状								
	2	日本におけるウエディング 挙式スタイル								
	3	日本におけるブライダルの知識（六輝、引出物等）								
	4	洋装 ウエディングドレス ・メンズ衣裳・付属品								
	5	日本の婚礼準備の打ち合わせについて								
	6	日本の婚礼料理に関すること。配席について								
	7	論文の記述の仕方								
	8	日本の婚礼の歴史								
	9	日本の婚礼における写真・ビデオ								
	10	総復習 小テスト								
	11	和装の基礎知識								
	12	日本の美容着付に関すること								
	13	米国のブライダルパーティーに関すること								
	14	500文字以内の論文の演習								
	15	4の実践								
評価方法										
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合		
	小テスト		○	○		○		80%		
	発表・作品		○	○		○		20%		
履修上の注意										

科目名	ブライダルマーケティング										
科目名(英)											
単位数	2単位		時間数		30時間		担当者		福田 将寛		
実施年度	2023年度		実施時期		後期		担当者実務経験		ブライダルコンサルタント		
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科 2年										
授業概要	ブライダル市場が望んでいる商品やサービスをどのように的確に開発し、提案し、販売していくかというブライダルマーケティングの創造と展開を積極的に行うために必要な基礎的な知識を体系的に習得する。マーケティングの概念を理解するところから集客戦略・成約率戦略について学ぶ。										
授業形態	講義： ○		演習： △		実習：		実技：		※ 主たる形態：○ その他：△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標					
	○					ブライダルにおけるマーケティングとは何かを説明することができる。					
		○				ブライダルにおけるマーケティングとは何かを理解した上で何が必要かを整理することができる。					
		○				ブライダルにおけるマーケティングを活かすために必要なことを考えることができる。					
		○				ブライダルにおけるマーケティングを集客・成約・商品開発の側面から体系的に考えることができる。					
				○		積極的な情報収集によるマーケティングについての自分の考えを説明することができる。					
テキスト・教材 参考図書	レジュメ										
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示				
	1	オリエンテーション・マーケティングの概念と定義					マーケティング定義について調べておく				
	2	マーケティングとは									
	3	ブライダルマーケティングの重要性					事前にどのような媒体があるか調べておく				
	4	ブライダル広告とは①(各種広告媒体を知る)					事前にどのような媒体があるか調べておく				
	5	ブライダル広告とは②(NET媒体・SNS)									
	6	ブライダル広告の重要性とコスト～ブライダル産業の特性と口コミ～									
	7	市場調査～クラスター分析～									
	8	時代と市場・～結婚式の歴史～					ウエディングの商品とは何か考えておく				
	9	ブライダルの商品とは									
	10	商品開発とは～マーケットイン・プロダクトアウト～					課題についてレポートを作成の準備をすること				
	11	ブライダルマーケティングの視点～集客～					課題についてレポートを作成の準備をすること				
	12	ブライダルセールス～集客戦略との関係性～					課題についてレポートを作成の準備をすること				
	13	ブライダルマーケティングの視点～成約～					課題についてレポートを作成の準備をすること				
	14	ブライダルセールス～成約戦略との関係性～					授業終了時に示す課題についてレポートを作成すること(2時間)				
	15	まとめ/課題の提示									
評価方法											
						言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	小テスト					○	◎		◎		50%
	宿題・レポート					○	◎		◎		50%
履修上の注意	出席が10回に満たない場合は、追加でレポート課題を与える。										

科目名	ブライダルフォト演習											
科目名(英)												
単位数	1単位		時間数		15時間		担当者		入江 修			
実施年度	2023年度		実施時期		後期		担当者実務経験		プロカメラマンとして活躍			
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科 2年											
授業概要	ブライダルの商品である記念写真やビデオ映像などの効果的な撮影方法やその技術、演出方法について学ぶ。											
授業形態	講義：△		演習：○		実習：		実技：		※ 主たる形態：○ その他：△			
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標						
	○					カメラによる撮影のテクニック習得のため使い方や効果の名称を熟知する。						
		○				カメラ撮影を行いよりよい写真映像にするための技術を身につける。						
		○				ブライダル音響・映像関係の基礎知識を習得する事が出来る。						
テキスト・教材 参考図書	プリント											
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示					
	1	ブライダルにおける写真・映像演出の現状とこれからの可能性										
	2	撮影演習(構図とアングルを考え、小物を撮影)										
	3	作品発表、解説										
	4	撮影演習(空間をスタイリングし、小物を撮影)										
	5	作品発表、解説										
	6	撮影演習(フォトブックに使えるブライダル小物を撮影)										
	7	作品発表、解説										
	8	写真および映像のプレゼンテーション方法										
	9											
	10											
	11											
	12											
	13											
	14											
	15											
評価方法												
			言語情報		知的技能		運動技能		態度・意欲		その他	評価割合
	発表・作品				◎				○			100%
履修上の注意												

科目名	海外ウエディング概論									
科目名(英)										
単位数	1単位		時間数		15時間		担当者		八尋 隆志	
実施年度	2023年度		実施時期		後期		担当者実務経験		旅行代理店勤務	
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科 2年									
授業概要	海外ウエディングを知るために、海外旅行の手続きや業界英語の習得をする。また、海外ウエディングの魅力についても、ビデオなどを見てオリジナルプランニングを作成する。									
授業形態	講義： ○		演習：		実習：		実技：		※ 主たる形態：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標				
	○					海外旅行と国内旅行の違い				
	○					海外旅行手続き及び業界英単語の習得				
	○	△				人気のある海外ハネムーン先、人気のチャペル、観光地について				
	○	△				オリジナルプランニングの作成				
テキスト・教材 参考図書	ブライダル雑誌・CD及び業界英単語プリント									
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示			
	1	海外ウエディングの特徴・魅力(海外旅行と国内旅行の相違点)								
	2	海外ウエディングの人気がある国・地域について(ビデオ視聴)								
	3	特に人気の高いハワイ・グアム・ヨーロッパについて								
	4	海外の現地事情(治安・季節・予算等)について								
	5	業界専門英単語について								
	6	海外ウエディング・ハネムーン現地体験談								
	7	海外ハネムーン及び現地挙式オリジナルプランニングの作成								
	8	定期テスト及びオリジナルプランニングの提出								
	9									
	10									
	11									
	12									
	13									
	14									
	15									
評価方法										
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合		
	定期試験			◎		○		50%		
	発表・作品		○	◎		○		50%		
履修上の注意										

科目名	ブライダル接客演習Ⅱ											
科目名(英)												
単位数	2単位		時間数		30時間		担当者		島 寄 満美子			
実施年度	2023年度		実施時期		後期		担当者実務経験		プランナー19年、衣裳3年			
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科 2年											
授業概要	ブライダル・ウエディング科が受験する国家試験(ブライダルプランナー検定3級)の実技試験対策を行う。											
授業形態	講義: △		演習: ○		実習: ○		実技:		※ 主たる形態:○ その他:△			
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目 標						
	△	○	○			ブライダル業務の接客について映像を見ながら正しい接客を学び実技試験の正答率を高める。						
テキスト・教材 参考図書	BIA ブライダルコーディネーターテキスト<スタンダード>、BIAブライダル用語辞典											
授業計画	回数	授業項目・内容						授業外学修指示				
	1	プランナー検定対策(実技編) 検定内容の説明										
	2	プランナー検定対策 (実技編)接客用語の復習						ビジネスマナーの復習をしておく				
	3	プランナー検定対策 (実技編)挨拶、立ち振る舞い練習										
	4	プランナー検定対策 (実技編)案内場面の練習①										
	5	プランナー検定対策 (実技編)案内場面の練習②										
	6	プランナー検定対策 (実技編)中間小テスト①						5までの復習をする				
	7	プランナー検定対策 (実技編)接客場面の練習①										
	8	プランナー検定対策 (実技編)接客場面の練習②										
	9	プランナー検定対策 (実技編)接客場面の練習③										
	10	プランナー検定対策 (実技編)接客場面の練習④										
	11	プランナー検定対策 (実技編)中間小テスト②						10までの復習をする				
	12	プランナー検定対策 (実技編)接客場面の練習⑤										
	13	プランナー検定対策 (実技編)接客場面の練習⑥										
	14	プランナー検定対策 (実技編)まとめ						14までの復習をする				
	15	プランナー検定対策 (実技編)テスト										
評価方法	(1)授業の中で実技小テストを3回実施する。(2)接客シナリオ作成 (3)接客発表 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。											
		言語情報		知的技能		運動技能		態度・意欲		その他		評価割合
	小テスト	○		△								50%
	課題	○										10%
	発表・作品			△		○						40%
履修上の注意												

科目名		模擬結婚式									
科目名(英)											
単位数	6単位		時間数	90時間		担当者	中村 直輝 / 東 まゆみ				
実施年度	2023年度		実施時期	後期		担当者実務経験	専門式場プランナー・ドレスコーディネーター勤務 フラワーコーディネーターとして勤務				
対象学科・学年		ブライダル・ウェディング科 2年									
授業概要		2年後期に開催される模擬結婚式に向けて、プランナー専攻として全体テーマに基づいた結婚式の企画・プランニングを行う。披露宴内の演出・コーディネート・進行プログラム・料理サービス・音響照明・ペーパーアイテム・ブライダルアイテム全般の決定及び準備を行う。									
授業形態		講義：△		演習：○		実習：		実技：		※ 主たる形態：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)		言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標				
		○	○				結婚式の進行プログラムの作成				
		○	○	○			結婚式の音響照明の決定と映像演出の作成				
		○	○	○			結婚式の料理サービスの指揮と会場全体の運営(キャプテン)ができる。				
		○	○				結婚式のテーマに合わせたコーディネート及び装飾品の企画提案。				
		○	○	○			ブライダルアイテムの提案と作成(ペーパーアイテム)				
テキスト・教材 参考図書		BIA ブライダルコーディネーターテキスト<スタンダード>、BIAブライダル用語辞典、ゼクシィ									
授業計画		回数	授業項目・内容					授業外学修指示			
		1 ～ 4	模擬婚概要説明・各専攻の役割説明・全体でのテーマ考察								
		5 ～ 8	模擬婚会場見学					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
		9	講義:コンセプト作成について 模擬婚コンセプトシート作成					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
		10	全体へのコンセプト説明/役割の最終確認					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
		11 ～ 13	講義:模擬婚進行決め/役割毎の準備					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
		14 ～ 16	全体へ進行説明/リハーサル					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
		17, 18	学内リハーサル反省会/役割毎の準備					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
		19 ～ 22	校内リハーサル					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
		23, 24	1か月前リハーサルへ向けた最終準備					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
		25 ～ 28	1か月前リハーサル					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
		29 ～ 32	校内リハーサル					プランナー専攻ノート提出(先週のまとめ)			
		33 ～ 36	模擬結婚式(前日準備)								
		37 ～ 40	模擬結婚式(本番)								
		41, 42	備品片付け・整理整頓								
43 ～ 45	模擬婚レポート作成										
評価方法		(1)レポート提出(2)課題を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。									
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合			
		レポート提出	◎	◎		◎		70%			
		課題	○	○		○		30%			
履修上の注意											

科目名	イラストレータフォトショップ						
科目名(英)							
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	森 秀樹
実施年度	2023年度		実施時期	後期		担当者実務経験	広告デザイン事務所経営
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科 2年						
授業概要	就職現場で求められているパソコンソフトのイラストレーターやフォトショップを使い慣れるようにする。そのために文字やイラスト、写真を使ったグラフィック的な練習作品づくりを複数回行い、最終課題では与えられたテーマに沿ったイベント案内チラシの制作を行う。						
授業形態	講義：△		演習：○	実習：	実技：	※ 主たる形態：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
			○			パソコンのソフト(イラストレーターとフォトショップ)を使い。簡単なデザイン物が作れる。	
		○				伝える相手を思いやり、それを形(デザイン)に反映させることができる。	
				○		期限までに制作し、確実に提出ができる。(余力があれば、複数案提出する)	
テキスト・教材 参考図書	・なし。その都度必要に応じて、データやコピー物を配布する。						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	授業の説明。使用ソフト(イラレ、フォトショ)の説明。				・教科書を使用しないため、各自でメモをとること。	
	2	イラレ①-文字を中心として、自己紹介ページを作る。1/2				・必要に応じて、各自メモをとること。 また、メモを読み返し復習をしておくこと。	
	3	イラレ②-文字を中心として、自己紹介ページを作る。2/2→提出				・提出時間を守ること。	
	4	イラレ③-簡単に描ける図形の取扱い。選択、拡大縮小、彩色等。1/3				・必要に応じて、各自メモをとること。 また、メモを読み返し復習をしておくこと。	
	5	イラレ④-簡単に描ける図形の取扱い。回転、移動、複製等。2/3				〃	
	6	イラレ⑤-簡単な図形を作ってデザイン物を作る。3/3 → 提出				・提出時間を守ること。	
	7	フォトショ①-写真の初歩的な取扱い。明度、彩度の調整、回転等。				・必要に応じて、各自メモをとること。 メモを読み返し復習をしておくこと。	
	8	フォトショ②-写真の初歩的な取扱い。不要物削除、切り抜き写真等。				〃	
	9	(イラレ+フォトショ)を使ってウエルカムボードをデザインする。1/3				・必要に応じて、各自メモをとること。 また、メモを読み返し復習をしておくこと。	
	10	(イラレ+フォトショ)を使ってウエルカムボードをデザインする。2/3				〃	
	11	(イラレ+フォトショ)を使ってウエルカムボードをデザインする。3/3 → 提出				・提出データ数及び提出時間を守ること。	
	12	(イラレ+フォトショ)を使って、イベント案内チラシを作る。1/4 (最終課題)				・日頃から、紙媒体に興味を持っておくこと。	
	13	(イラレ+フォトショ)を使って、イベント案内チラシを作る。2/4				・これまでのメモを読み返し復習をしておくこと。	
	14	(イラレ+フォトショ)を使って、イベント案内チラシを作る。3/4				〃	
	15	(イラレ+フォトショ)を使って、イベント案内チラシを作る。4/4 → 提出				・提出データ数及び提出時間を守ること。	
評価方法	(1)小作品づくりを複数回行う。(2)最終課題作品制作――これまでの授業を通して学んだスキルを活かし、与えられたテーマに沿ったイベント案内チラシを制作する。以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	課題作品制作		○	○	◎	◎	50%
	最終作品		○	○	◎	◎	50%
履修上の注意							

科目名	手話							
科目名(英)								
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	平嶋 光希	
実施年度	2023年度		実施時期	後期		担当者実務経験		
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科 2年							
授業概要	手話入門編 視覚的にものをとらえる工夫や様々な手段を使って聴覚がい者に伝え合うことを学ぶ 手話の基本を身につける(指文字、挨拶、数字等) 結婚式場にて手話でご案内ができるようになる							
授業形態	講義：△		演習：○		実習：	実技：	※ 主たる形態：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標		
	○					聴覚障がいの基礎知識を覚える		
	○					聴覚障がい者の生活を知ること、どのようなサポートが必要かを考え行動することができる		
		○				手話入門(実演)		
			○			結婚式場にて手話で案内ができる		
テキスト・教材 参考図書	プリント							
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示	
	1	名前の紹介						
	2	家族の紹介						
	3	数を使って						
	4	趣味について						
	5	仕事について						
	6	住所の紹介						
	7	自己紹介						
	8	中間確認テスト						
	9	結婚式の場面でのお客様案内						
	10	披露宴会場内での料理、飲み物説明						
	11	気分が悪そうなお客様への手話						
	12	災害のときの案内						
	13	感謝、御礼について						
	14	復習/実技試験						
	15	実技試験						
評価方法	(1)小テスト5回実施する (2)レポート提出 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。							
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合	
	小テスト(筆記)3回	◎	○				60%	
	小テスト(実技)2回			◎	○		30%	
	レポート	○			○		10%	
履修上の注意								

科目名	社会教養ⅡB									
科目名(英)										
単位数	2単位		時間数		30時間		担当者		東 まゆみ	
実施年度	2023年度		実施時期		後期		担当者実務経験		専門式場にてフラワーコーディネーターとして勤務	
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科 2年									
授業概要	就職活動に向けて、面接やエントリーシートの書き方の対策を行う。社会人としてブライダル業界で活躍できる人財になる為に必要な要素を知る。									
授業形態	講義：△		演習：○		実習：		実技：		※ 主たる形態：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標				
	○					就職内定				
	○					面接にて実力が発揮できるようになる。				
	○	○				社会の事を知り就職後も生かせるよになる。				
テキスト・教材 参考図書	就職ガイドブック ブライダルのお仕事（ウエディングジョブ発行）									
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示			
	1	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導								
	2	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導								
	3	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導								
	4	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導								
	5	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導								
	6	クレジットカードについてしくみを知る・就職指導								
	7	年金について学ぶ・就活指導								
	8	裁判員制度について学ぶ・就職指導								
	9	裁判の評議について学ぶ・就職指導								
	10	裁判について学ぶ・就職指導								
	11	裁判ウォッチング①								
	12	裁判ウォッチング②								
	13	博多の街探索(歴史や観光地について)①								
	14	博多の街探索(歴史や観光地について)②								
	15	社会人マナー研修								
評価方法	(1)受講の感想・レポート提出 評価上記提出「R」とする。									
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合		
	受講感想		○	◎				50%		
	レポート		○	◎				50%		
履修上の注意										

科目名	海外ウェディング研修									
科目名(英)										
単位数	1単位		時間数		40時間		担当者		東 まゆみ	
実施年度	2023年度		実施時期		後期		担当者実務経験		専門式場にてフラワーコーディネーターとして勤務	
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科 2年									
授業概要	授業にて学習したブライダルに関する知識を実践する機会として、また、海外のブライダル施設や海外の観光資源についての理解を深め、国際感覚を養うことを目的とした研修旅行を実施									
授業形態	講義：△		演習：		実習：○		実技：		※ 主たる形態：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標				
	○					該当各国・エリアの観光地、文化等の観光資源への理解を深めることができる。				
		○				ブライダル施設見学を通して、海外ウェディングの業務を理解できる。				
		○				エリアに応じた行程表(行動予定)を作成することができる。				
			○			計画・予定に沿って行動することができる。				
				○		団体行動を認識し、周囲に配慮して研修を修了することができる。				
テキスト・教材 参考図書	研修マニュアル、研修のしおり等									
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示			
	1	海外ブライダル施設での現場研修								
	2	ホテル滞在 海外のサービス、接客を学ぶ								
	3	該当各国・エリアの観光地の学習								
	4	団体行動と各自の行動予定作成								
	5									
	6									
	7									
	8									
	9									
	10									
	11									
	12									
	13									
	14									
	15									
評価方法	(1)終了後、レポート作成 (2)現場研修に取り組む姿勢(態度、意欲) 成績評価基準は、R(認定)とする。									
		言語情報		知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合		
	レポート	○						50%		
	現場研修			○	○	○		50%		
履修上の注意										